



期間 令和5年1月18日(水)～2月15日(水) [全5回]

実施場所 九州国際大学地域連携センター(サテライトキャンパス)
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3 コムシティ2階 (35ページアクセス参照)

**申込・
問合せ先** 九州国際大学地域連携センター
〒806-0021 八幡西区黒崎3-15-3
TEL:631-2203 FAX:631-2204

時間 14:00～16:00

応募締切

1月4日(水)

スマートフォンからも
お申込みできます▶



定員 20名

受講料 4,000円

受講生への
メッセージ

実施機関：九州国際大学地域連携センター

自分の人生を整理し、人生の最後を後悔しないで迎えるために、今、終活が盛んに行われている。とくに終活ツールとして人気があるのがエンディングノートだ。

しかし、エンディングノートをせっかく書いても、希望が実現しないケースもある。書いてあるために、かえって残された人が困ることも。意外と知られていないトラブルとトラブル解決の具体的な例をやさしく解説します。

※エンディングノートは、各自持っているもので構いません。お手元にエンディングノートがない場合は、1冊1,100円(税込)で準備します。

回数	月日	テーマ・内容	担当講師
1	1/18 (水)	エンディングノートとは？ 関心の高まるエンディングノートとは何か。その構成を学び、自分の必要なことは何かを学びましょう。	<p>終活認定講師 神田 紀久男</p> <p>終活カウンセラーとして数多くの相談事案に対応、市民センター等での終活講座を多数開催し、事例を交えた講座が人気 「おひとりさまの終活」を出版</p>
2	1/25 (水)	エンディングノートに書いておくべき事 葬儀・供養・延命治療などに、書いておくべきことを事例を交えて解説します。	
3	2/1 (水)	エンディングノートにまつわるトラブル エンディングノートをせっかく書いても、希望が実現しないケースもあります。書いてあるために、かえって残された人が困ることも。事例を交えて解説します。	
4	2/8 (水)	自分ならどう書く。 ひとり一人が、置かれている環境の違いによって、エンディングノートに託すべき目的は変わってきます。目的は何かを分かりやすく解説します。	
5	2/15 (水)	エンディングノートを書いて終わりではない。 エンディングノートが完成したならば、それを実行にすることも大切です。必要となる制度について解説します。	